

11/12 昭和天皇行幸80周年記念式典が開催されました

昭和天皇行幸 80 周年記念式典は、七城町小野崎の年賀塚で開催され、小野崎・松島区の住民と関係者約 150 人が出席しました。毎年、小野崎・松島区の皆さんが式典を行っていますが、今年は昭和天皇が御野立所に来られて 80 年目に当たり、50 周年以来の規模で盛大に行われました。

実行委員長の前田博実小野崎区長は式典で、「小野崎・松島区には、この年賀塚にある記念碑をはじめ、小野崎・松島遺跡など貴重な文化財と長い



七城町小野崎・松島区と式典参加者の皆さん



←「ふるさとのために何か役に立てていけたらいいです」と作文を読む七城小6年の牧岡真志くん(小野崎区)

↓パナナの叩き売り



歴史があります。それを大切に守り、後世に伝えていきたい」とあいさつしました。

式典後は、区民手作りの料理を食べながら、バナナの叩き売りやオカリナ演奏などのステージイベントを楽しみ、和やかなひとときを過ごしました。

11/12 菊池北小学校生徒が狂言を披露

菊池北小学校の学習発表会が行われ、6年生による狂言が披露されました。同校は、地域の伝統文化を体験し伝えていこうと、平成 10 年から狂言を始めました。

14 年目を迎えた今回は、「清水」と「附子」を熱演。9 月から「狂言みのる会」の皆さんから指導を受け、日ごろの練習の成果を披露しました。狂言を見た保護者は、「本格的な狂言で見ごたえがあり、楽しかったです」と話していました。



菊池北小6年生による狂言「清水」

11/11 高齢者地域見守りネットワーク会議

民生委員や銀行など 70 団体で構成された「高齢者地域見守りネットワーク会議」が、菊池市文化会館で開催されました。会議では、地域包括支援センターに寄せられた相談の状況についての報告、高齢者が安心して暮らしていくための取り組みを協議しました。

また、多重債務にならないための講演会を行い、講師の九州財務局相談員・松倉由美子さんから債務整理の方法について話を聞きました。



たくさんの参加者が熱心に耳を傾けていました

11/7 バリ舞踊団「ケチャッ・ワークショップ」第1回菊池文化資源シアター

バリ舞踊家の小谷野哲郎さんと仲間たちによる「ケチャッ・ワークショップ」が旭志小学校で開催されました。ワークショップには同校4年生40人が参加。バリ舞踊の独特なリズムに合わせ、振り付けや合唱をしました。最初はうまくリズムに乗れなかった子どもたちでしたが、最後には上手に合唱していました。夜には御松囃子能場で第1回菊池文化資源シアターが開かれ、バリの伝統舞踊と絵巻物を披露。集まった大勢の観客を魅了しました。



- ①参加者全員がリズムに乗って「ケチャッチャッチャッ」と合唱しました
- ②バリの民族楽器に子どもたちは興味深々
- ③④御松囃子能場での公演

11/14 菊池の食再発見!「地具鍋」試食会

菊池中央公民館で「地具鍋」試食会がありました。「地具鍋」とは、地元で取れる食材をふんだんに使用した鍋料理で、市内の旅館や第3セクターなどがオリジナルの「地具鍋」を作り、菊池の新たな名物料理としてPRを進めています。

試食会では、とんこつスープの鍋やすきやき風の鍋などいろんな種類の鍋料理のほか、とじこ豆などの郷土料理が並び、参加者は味見をしながら感想や意見を出し合っていました。



試食会にはたくさんの鍋料理や郷土料理が並びました



←「こうちゃん」こと料理研究家の相田さん

↓「地具鍋」にはそれぞれ個性的な名前がつけられています



また、今回の試食会には「こうちゃんの簡単料理レシピ」などでおなじみの料理研究家・相田幸二さんがアドバイザーとして参加。「澄んだスープで特色があり、素材の味を生かしてある。これからこの特色を使って、どのように観光PRできるか皆さんと一緒に考えていきたい」と話しました。